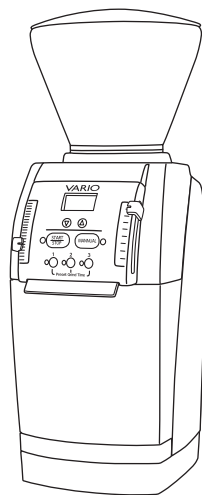


Melitta®

取扱説明書

保証書

メリタコーヒーグラインダー VARIO



このたびは、メリタコーヒーグラインダー「VARIO」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。保証書はこの取扱説明書に付いておりますので、販売店の記入をお受けください。この「取扱説明書」と「保証書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管してください。



メリタジャパン株式会社



本社 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-26-10

安全上のご注意














ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。誤った取り扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」に区分してあります。






▼ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

 警告	死亡や重傷を負う恐れがある内容です。
 注意	傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

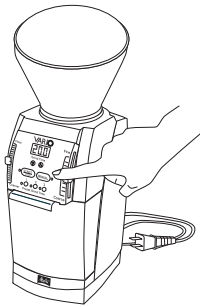
▼ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。
---	--------------	---	------------------

 警告			
	改造しないでください。感電・火災・けがの原因になります。		コンセントは定格15A以上のものを単独で使用してください。他の器具と併用したり延長コードを利用すると異常発熱して発火することがあります。
	修理しないでください。修理技術者以外は分解したり、修理をしないでください。故障や異常があった場合は弊社カスタマーサービスセンターへご連絡ください。		濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。
	交流100V以外では使用しないでください。感電・火災・けがの原因になります。		電源コードを傷つけないでください。無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。電源コードが破損し、感電・火災・けがの原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。		電源プラグにピンやごみを付着させないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	器具用プラグは乳児が誤ってなめないよう注意してください。感電やけがの原因になります。		アースを取り付けてください。漏電時に感電の原因になります。

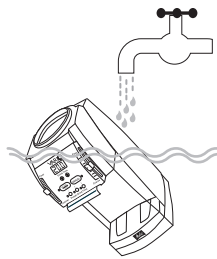
 注意			
	電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電したり、ショートして発火したりすることがあります。		使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災の原因になります。
	電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。		不安定な場所で使用しないでください。本体が倒れ、床に落ちるなどして破損の原因になります。

安全上のご注意



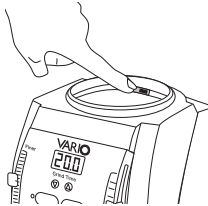
スイッチボタンに触れない

電源プラグを抜き差しする際は、本体のスイッチボタンに触れないでください。プラグの先端がスパークしてコンセントなどを傷める場合があります。



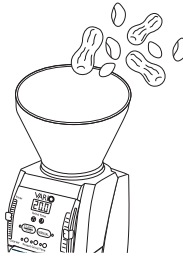
本体は水洗いしない

本体を水洗いすると、絶縁を悪くして感電や故障の原因となりますのでおやめください。



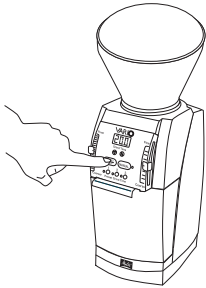
ミル刃に触らない

ホッパーを外した状態でスタートボタンを押さないでください。ホッパー取付部にあるセンサーに触るとミル刃が回って危険です。また、けがの原因になりますのでミル刃に直接触れないでください。



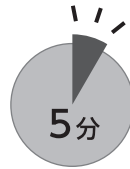
コーヒー豆以外には使わない

この製品はコーヒー豆専用です。湿った豆、コーヒー豆以外には使用しないでください。また、生豆を使用すると、ミル刃の破損の原因になります。



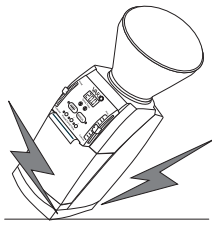
100秒以上連続使用しない

ミルは100秒以上連続使用しないでください。モーター故障の原因になります。



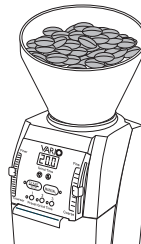
1回の使用ごとに休ませる

たくさんのコーヒー豆を挽く際は、1回ごとに必ず5分以上休ませてからご使用ください。長時間のご使用はコーヒー豆を熱くし、香りを損なうものになります。



その他

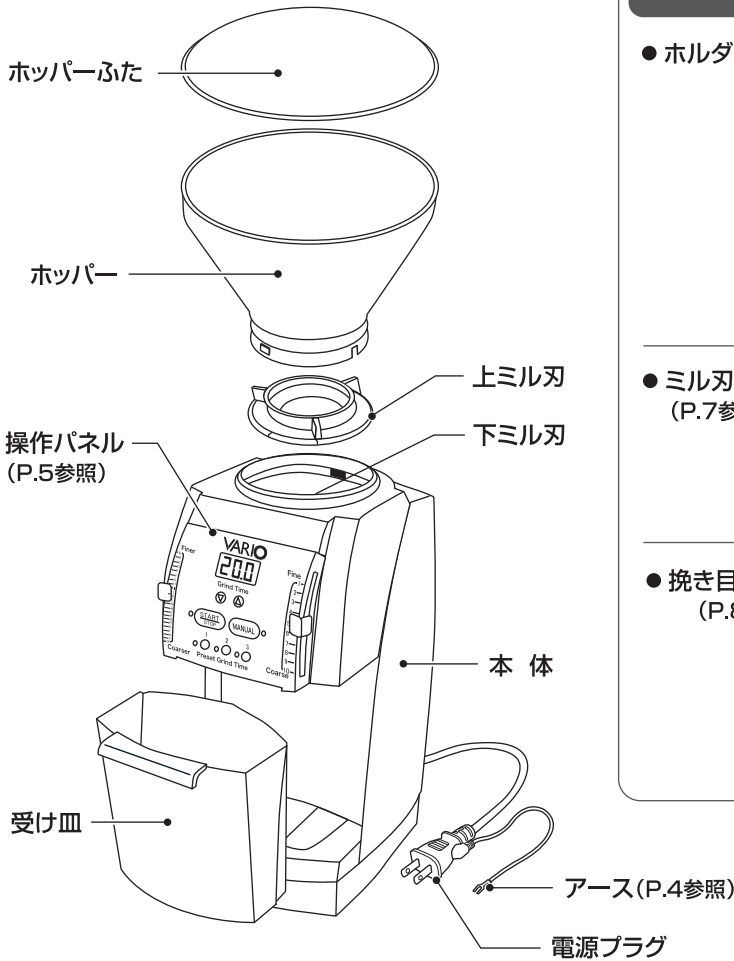
万一、本体を落とした場合はすぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはメリタジャパンカスタマーサービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



コーヒー豆をホッパーに放置しない

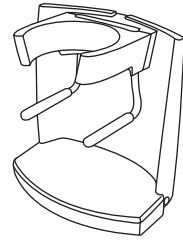
ミル刃にコーヒー粉が付着し、異臭やモーター故障の原因になります。

各部の名称



付属品

- ホルダー受け (P.4参照)



- ミル刃レンチ (P.7参照)



- 挽き目調節レンチ (P.8参照)



仕 様			
方 式	フラットディスク式(フラットカッター)	受け皿容量	220g
電 源	AC100V 50/60Hz	大 き さ	幅135X奥行180X高さ370mm
消費電力	160W	重 量	3.7kg
定格時間	100秒	能 力	1.0~2.5g/秒
ホッパー容量	220g	挽き目調整	230段階

* 商品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ご使用の前に

アースの取付方法

感電防止のため、必ずアースを正しく取り付けてください。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。アースの付け外しは必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

コンセント部にアース端子がある場合

コンセントのアース端子のネジでアースを締めつけて固定してください。

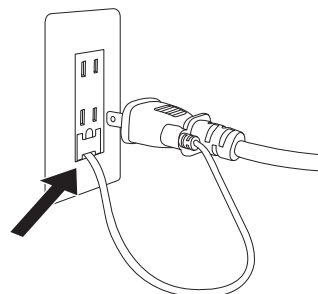
コンセント部にアース端子がない場合

接地工事が必要ですので販売店にご相談ください。

* 接地工事には電気工士の資格が必要です。

次の場所にはアース線を取り付けしないでください。

* 法令等で禁止されています。



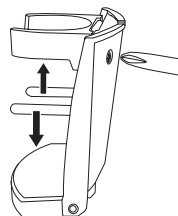
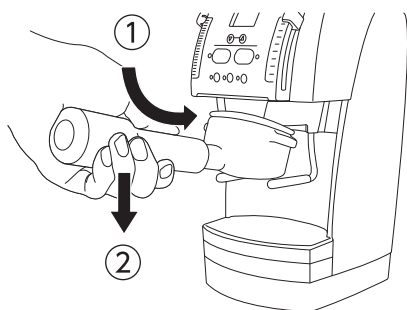
- ガス管
- 電話線や避雷針
- 水道管



ホルダー受けのご使用方法

エスプレッソ用ホルダーのハンドル側を少し持ち上げて、斜めにしてホルダー受けのフックの上に差し込み(①)、ホルダーを水平にしてください(②)。

コーヒー豆を挽き終わったら同様にハンドル側を少し持ち上げて手前に引き出してください。



※ 背面の2カ所のネジを緩めてフックを上下に調節できます。

※ ネジは緩めに締めてください。きつく締めるとホルダーを引き抜く際、ホルダー受けごと本体から抜けてしまうことがあります。

△ 注意

- △ ホルダー受けは重いため、取り扱いには十分ご注意ください。
- ⊖ ホルダー受けを倒したり、落としたりしないでください。
- ⊖ フック先端についている黒いキャップは取り外さないでください。

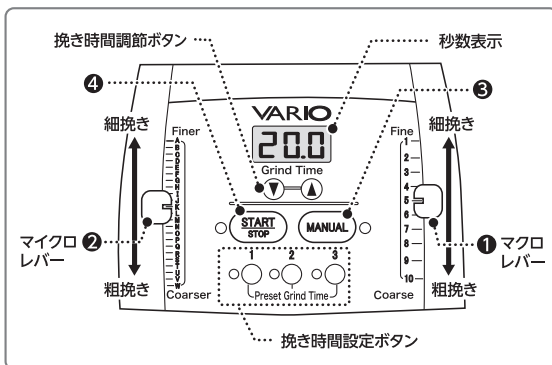
ご使用の前に

メリタコーヒーグラインダー「バリオ」はマクロレバー（10段階）マイクロレバー（23段階）を操作することにより 230 段階の挽き目を調節することができます。

挽き目の調節

コーヒー豆をすべて挽き終え、ミル内にコーヒー豆や豆かすが残っていない状態で行ってください。

▼ 操作パネル



- マクロレバー①とマイクロレバー②を動かして挽き目を調節します。
 - 挽き目調節用に少量のコーヒー豆をホッパーに入れ、マニュアルボタン③を選択してからスタート/ストップボタン④を押してグラインドを開始します。
 - グラインドの音が変わり、完全に豆を挽き終わったらスタート/ストップボタンを再度押して停止させます。
- * 受け皿のコーヒー粉を確認し、お好みの挽き具合に仕上がるまで上記の操作を繰り返してください。

挽き時間の設定

工場出荷時、挽き時間設定ボタンは左から10秒、15秒、30秒に設定されています。以下の手順でお好みの挽き時間をそれぞれのボタンに再設定することができます。



スリープ機能

メリタバリオにはON/OFFスイッチがありません。ご使用にならない間の電力消費を抑えるために自動スリープ機能が内蔵されています。

- 3分間、操作をしなかった場合は自動的にスリープ機能がオンになります。
- 工場出荷時、スリープ機能の自動開始までの時間は3分に設定されていますが、以下の手順で設定を変更することができます。

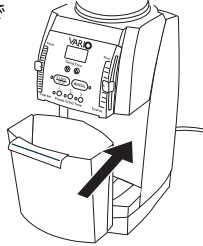


* スリープ機能を使用しない場合は「500」を選択してください。

ご使用方法

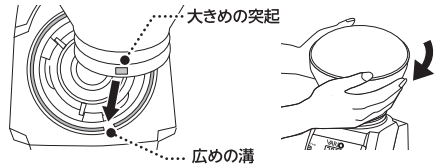
1. 受け皿を本体にセットする

受け皿をカチッと音がするまで本体に押し込んでください。



2. ホッパーを取り付ける

ホッパー下部にある大きめの突起を手前にし、本体上部の溝の広いほうに合わせてまっすぐに差し込み、ホッパーを時計回りに止まるまで回して固定してください。



3. コーヒー豆を入れる

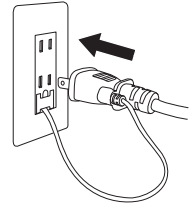
マクロレバーとマイクロレバーをスライドして挽き目を合わせ、ホッパーにコーヒー豆を入れてふたをします (P.5 参照)。



* 最大容量は 220g です。

4. 電源プラグを差し込む

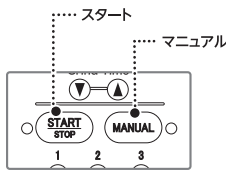
ON/OFFスイッチはありません。電源プラグを差し込むと使用できる状態になります。



5. コーヒー豆を挽く

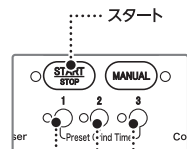
● 挽き時間設定をせずに豆を挽く場合

マニュアルボタンを選択し、ランプが点灯したらスタートボタンを押してグラインドを開始します。そのまま100秒間挽き続けたあと自動的に停止します。途中で止める場合は再度スタートボタンを押します。



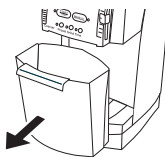
● 挽き時間設定をして豆を挽く場合 (P.5 参照)

挽き時間設定ボタンを選択し、スタートボタンを押すとグラインドを開始します。設定した秒数で自動的に停止します。途中で止める場合は再度スタートボタンを押します。



6. コーヒー粉を取り出す

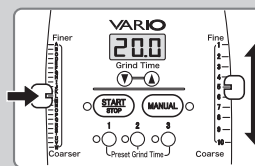
グラインドが終わったら受け皿を本体から取り外します。取り出す際にコーヒー粉が周囲に飛び散らないよう注意してください。



* エスプレッソ用のホルダーを使用する場合は P.4 参照

コーヒー豆の量と挽き時間の目安

マクロレバーの位置ごとの 20 秒間で挽ける豆の量の目安です。



レバー位置	20 秒
マクロ 1	約 20g
マクロ 5	約 30g
マクロ 10	約 50g

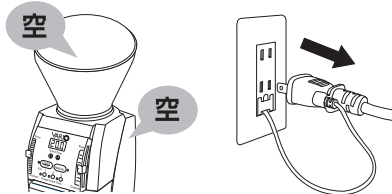
* マイクロレバーが「L」の位置に設定されている場合の目安

⚠ 注意

使い終わったら必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

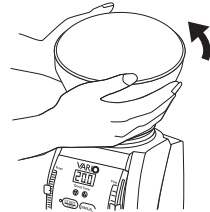
お手入れ

1. ホッパー、ミル内にコーヒー豆が残っていないことを確認し、電源プラグを抜きます。

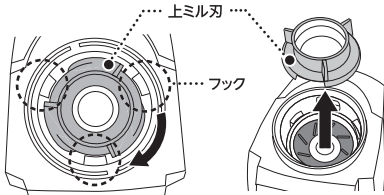


* 内部に残ったコーヒー豆は挽ききってください。

2. ホッパーを反時計回りに止まるまで回し、上方向に引き上げて外します。



3. 上ミル刃を時計回りに回して3カ所のフックから外し、真上に引き上げて本体から外します。

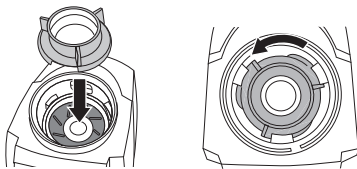


4. 本体内部の下ミル刃と、外した上ミル刃に付いた豆のかすをブラシなどで取り除き、乾いた布で拭きます。手で直接ミル刃に触らないでください。



* 水拭きは絶対にしないでください。

5. 掃除が終わったら、上ミル刃を3カ所のフックに当たらないようにまっすぐ本体奥まで差し込み、反時計回りにしっかり止まるまで回してください。

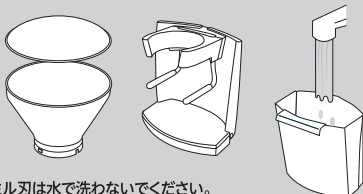


ミル刃の取り外し・取り付けの際、回しにくい場合は「ミル刃レンチ」をお使いください。



* レンチの切り欠きを上ミル刃の突起に合わせセットし、回してください。

ホッパー、ホッパーふた、受け皿、ホルダー受けは軽く水洗いしてください。また、よく乾かしてからご使用ください。



* ミル刃は水で洗わないでください。

⚠ 注意

- ⊖ 本体の汚れは湿った布で拭き取り、絶対に水に浸したり水洗いしたりしないでください。
- ⚠ お手入れの後、ご使用になる時はホッパーと受け皿が本体にしっかり固定されていることを確認してください。ホッパーがずれた状態ではスイッチが入らない場合がありますのでご注意ください。
- ⊖ シンナー、ベンジン、ベンゾール、ガソリンなどを使用すると、変形・変色・変質の原因になりますのでおやめください。また、タワシ、クレンザー等を使用すると傷や破損の原因になりますのでおやめください。
- ⚠ ミル刃で指を傷つけないようご注意ください。
- ⚠ 食器洗い乾燥機は使用できません。

挽き目の微調整

付属の挽き目調節レンチを使うことで上・下ミル刃の間隔を調節し、挽き目の微調整ができます。挽き目を粗くする場合や微調整をする場合は以下の方法で行ってください。

⚠ 注意

Finerの反対方向へ回転させる場合、初期の状態から2周以上回転させると固定に不具合が起きたりネジが外れることがありますのでご注意ください。ネジが外れると正しく豆が挽けなくなります。ネジが外れた場合は弊社カスタマーサービスセンターへご連絡ください。

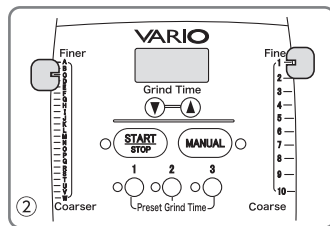
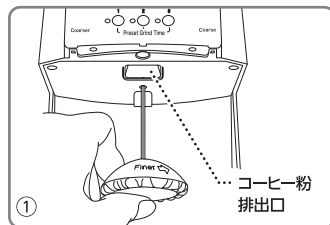
はじめに

- ① ホッパー、ミル内にコーヒー豆が残っていないことを確認する
- ② 受け皿を取り外す

挽き目を粗くする場合

- ① 挽き目調節レンチをコーヒー粉排出口の奥にある穴に差し込み、Finerとは反対回転に1回転(360度)回す
- ② マクロレバーとマイクロレバーをそれぞれ「1-C」に合わせ、グラインダーを動作させてからレンチをFiner方向へ少しずつ回転させる
- ③ 音がわずかに変わるところでレンチを止める

- 音の変化が分かりづらい場合は、「2-C」と「1-C」の間でレバーを変えて、音に違いがあれば粗くなっています。
- さらに粗くしたい場合はレバーの位置を「2-C」に合わせ、Finerとは反対回転で最大1回転までの範囲で調整してください。それ以上、回転するとネジが外れたり、刃の固定に不具合が起こる可能性があります。
- 粗くしすぎてしまい、少し細くしたい場合は「2-C」に合わせてレンチをFinerの方向に回して調整してください。



挽き目を初期の状態に戻す場合

- ① レバーを「4-W」の位置に合わせる
- ② 「4-W」→「4-V」→「4-U」→ …… 「4-A」→「3-W」→「3-V」→ …… 「3-A」→「2-W」→「2-V」→ …… →「2-R」まで順にレバーを移動させ、音が変わるレバーの位置を見つける
▶▶▶ このレバー移動範囲で音が変わった場合は※1へ。どの位置でも音が変わらない場合は③へ
- ③ 「2-P」→「2-O」→ …… 「2-A」→「1-W」→ …… 「1-A」までレバーを移動させ、音が変わる位置を探す
▶▶▶ このレバー移動範囲で音が変わった場合は※2へ

※1	音が「2-Q」よりも大きい位置（「4-W」「4-A」「3-W」「3-A」「2-W」など）で変わった場合は、レンチをFinerと反対方向へ回し、音が変わらないように微調整を行う。 ▶▶▶ 以後②の工程を繰り返します。
※2	音が「2-Q」よりも小さな位置（「2-P」「2-A」「1-W」「1-A」など）で変わる場合は、レバーを「2-Q」の位置にしてから調節レンチをFinerの方向へ回し、音がわずかに変わるように調節してください。

- 「2-Q」と「3-Q」の間でレバーを変えて、音の違いがあれば挽き目は初期の状態に戻っています。

修理・アフターサービスについて

修理には専門的な知識および技術が必要です。誤った修理は、火災や感電などの危険な事故につながりますのでおやめください。「Q&A」の表によりお調べいただいても異常があるときは、事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはメリタジャパンカスタマーサービスセンターにご相談ください。その際、品名とお買い上げ時期をお知らせください。

- この商品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための必要な部品）は製造打切後、最低5年間保有しています。
- 一般家庭以外（たとえば業務用など）にお使いになったときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。そのほか詳細は保証書をご覧ください。

保証規定

- お客様の正常なご使用状態で、保証期間中（お買い上げ日より1年間）に故障した場合は、無料修理させていただきます。その際、商品と本書をご持参・ご提示のうえ、お買い上げ販売店またはメリタジャパンカスタマーサービスセンターにご依頼ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
 - お買い上げ後の移動、設置、落下、あるいは輸送による故障および損傷
 - 火災、塩害、ガス害、異常電圧、および地震、雷、風水害、その他の天災地変などによる故障および損傷
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 転居の際は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、本書に記入されたお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、メリタジャパンカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

修理メモ

- * この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはメリタジャパンカスタマーサービスセンターへお問い合わせください。
- * アフターサービスと保証についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはメリタジャパンカスタマーサービスセンターへご相談ください。

保証書

この商品には「保証書」が付いています。

- 保証対象は本体のみです。
- 保証書は販売店からお渡しいたします。必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになったうえで大切に保管してください。
- 万一、故障したときは、保証書記載内容により、保証期間内はお買い上げの販売店が取り次ぎ無料修理いたします。

* ミル刃、ホッパー、ホッパーふた、受け皿、ホルダー受けは保証対象外です。

品名(型番)		
メリタコーヒードライNDER VARIO		
お買い上げ年月日		保証期間 本体1年
年	月 日	
お客様	ご住所	〒 TEL ()
	ご氏名	フリガナ
販売店	店名 住所	★ TEL () (印)

★印欄にご記入がない場合は無効となりますので必ず記入の有無をご確認ください。

販売店様へのお願い
保証書に必ずご購入日、貴店名、住所、電話番号をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

メリタジャパン株式会社 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-26-10

- この保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内の修理やその後のアフターサービスに利用させていただく目的から記録に残す場合がありますのでご了承ください。
- 修理や配送を当社から協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供することはありません。